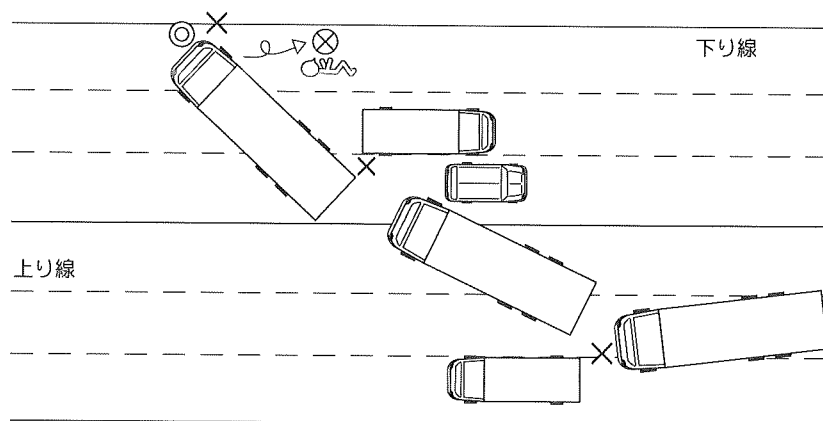


事例 6

高速道路を走行中、他車に接触し、反対車線に飛び出し被災

発生日時	5月8日午前6時40分	天候	晴
道路状況	制限速度80km/h 片側3車線の高速道路、路面は乾燥		
事故災害の内容・程度	衝突の衝撃により、同乗者を含め4名に傷害を与え、双方の車両に損害を生じた。		

見取図



発生状況

高速道路で大型車を運転していた被災者が運転を誤り、左側を走行していた車両に接触し、その反動で右に振られ中央分離帯を突破し、さらに反対車線の追越車線を走行中の車両の後部に接触後鉄柱に激突して、車外に放り出され被災したもの。

災害原因となった問題点（危険要因）

漫然運転による前方不注視が原因として考えられ、被災者は、当時、制限速度を30km超過する110km/h 走行を行っていた。また、シートベルトは装着していなかった。

災害防止対策

- 1 運転者に対して高速走行の危険性を再認識させるとともに、災害の予防につながる安全運転技法を身につけさせる。慣れた道路であればあるほど危険の存在を再認識させていくことが必要である。
- 2 速度に応じた追突防止に必要な車間距離の確保について、その数値的な教育の実施等を通じて、徹底する。
- 3 速度管理をタコグラフ等によって行う。
- 4 シートベルト着用は義務付けされており、大型車であっても事故事例をもとに点呼、朝礼等で着用の徹底を図る。
- 5 早朝の運行で疲労感による一時的な意識低下も推定されるので出発点呼時にチェックと適切な指導を行う。

事例研究会における検討内容等〔ポイント…高速道路走行上の留意点〕

◎ この事故を含め高速道路走行上、特に留意すべき事項

1 安全速度を守る。

道路標識や道路標示で最高速度や最低速度が指定されているところでは、その最高速度を超えたり、最低速度に達しない速度で運転しない。

最高速度 ～ 普通トラック 100km/h

大型トラック 80km/h

最低速度 ～ 50km/h

悪天候のときは、その状況に応じた速度で走らなければならない。長時間走ったり、夜間高速で走っていると速度感覚が鈍り、速度超過になりがち、速度計で確かめること。

2 十分な車間距離を保持する。

路面が乾燥し、タイヤが新しい場合は

時速100kmでは100m

時速80kmでは80m

の車間距離が必要である。また、路面が濡れ、タイヤがすり減っている場合は、この2倍程度の車間距離が必要になることがある。

3 脇見運転をしない。

高速走行しており、一寸の脇見でも数百メートル進み、車間距離がぐっと詰まってくる。

時速80km ～ 秒速22.222m

時速100km ～ 秒速27.778m

時速120km ～ 秒速33.333m

4 走行中は、左側の白い線を目安にして車両通行帯のやや左寄りを走る。

後方の車が追越す場合に十分な間隔がとれて、接触事故の防止に役立つ。追越しをする場合は、早めに合図し追越車線の車の動き等に注意してから行う。特に、進路を戻すときは、追越した車両全体がルームミラーに映ったことを確認してから行う。

5 高速道路では、路側帯や路肩を通行しない。

渋滞しているときでも、路側帯や路肩の通行は厳禁。救急活動に重大な支障を及ぼす。

6 登坂車線では遅い車は道を譲る。

登坂車線のある道路では、荷物を積んだトラックなど遅い速度で走行するときは、登坂車線を利用する。

7 急ブレーキ、急な進路変更はしない。

急ブレーキ、急な進路変更は重大事故のもと、余裕をもったブレーキングと進路変更をすること。

8 その他、特に陸運業としての配慮すべき点

- ・車の十分な事前点検、積荷の転落、飛散しないよう十分なチェック
- ・無理のない運行計画
- ・停止表示機材の用意
- ・気象状況によっては、道路交通情報の確認が望まれる。

参 考

時速別の走行距離

速度 ↓ km/h	⇒ 脇 見 の 時 間 (単位：秒)							
	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	4.0	5.0	10.0
進 行 距 離 (単位：メートル)								
20	2.8	5.6	8.3	11.1	16.7	22.2	27.8	55.6
30	4.2	8.3	12.5	16.7	25.0	33.3	41.7	83.3
40	5.6	11.1	16.7	22.2	33.3	44.4	55.6	111.1
50	6.9	13.9	20.8	27.8	41.7	55.6	69.5	138.9
80	11.1	22.2	33.3	44.4	66.7	88.9	111.1	222.2
100	13.9	27.8	41.7	55.6	83.3	111.1	138.9	277.8
120	16.7	33.3	50.0	66.7	100.0	133.3	166.7	333.3